

カラスよりも賢く 被害軽減のヒント



被害軽減のヒント



カラスはその賢さ故か、時に面白い行動をする。今回、その一部を紹介したい。

電線に逆さまにぶら下がる。滑り台や雪山を滑る。動物の尻尾をしつこく引っ張る。これらのカラスの変わった行動には、特に意味があると思えない。ヒトが出す栄養価の高い食べ物を容易に摂取できるようになつたことで、余暇がうまれ、これら遊びと思われるような行動をするようになつたのかもしれない。

カラスが幼稚園の石けんや神社のろうそくを持ち去るという行動がある。この行動には、石けんやろうそくが油脂

から作られるからなのか、カラスはそれらを脂と見間違えているのではないかという説がある。

というのも、カラスは脂質が大好物だ。カラスにとって雨にぬれることは、体温の低下につながるため死活問題である。そこで、カラスは全身を防水コーティングするため下につながるため死活問題である。そこで、カラスは全身の置き石事件に悩まされていたが、監視カメラを仕掛けていたが、監視カメラを仕掛けてみると、なんと犯人はカラスであった。これは、カラスの貯食と呼ばれる行動が引き起こした事件であった。

⑤ 知られざるおもしろ生態



電線に逆さまにぶら下がるのは、遊びをしているのかもしれない



列車のレールに石を置く事件も発生

レールの上への置き石という非常に危ない行動もある。ある鉄道会社は、頻発する謎の置き石事件に悩まされていて、なんと犯人はカラスであった。これは、カラスの貯食と呼ばれる行動が引き起こした事件であった。

貯食とは、食べ物を手に入

った際、すぐには食べず隠しておく行動だ。その隠し場所は、木の洞や屋根、街頭スピーカーなど多種多様である。

線路に敷かれたバラストの隙

間は、食べ物を隠しやすい場

所のようだ。ただ、カラスも

どこに隠したか忘れてしまう

ことがあるらしい。そのため、

シカへの迷惑行為もその一つ

と考えられる。

残念ながら私はこの行為を

目にしたことがなく、いつか

実際に見てみたい。この行動

を見かけた方は、ぜひご一報

いただきたい。

目印として石をレールの上に置いたと考えられている。

私が一番好きなのは、カラスがシカの耳にシカのふんを詰める行動だ。シカにとつては迷惑千万だと思うが、当のシカはあまり気にしていないようだ。非常に滑稽な行動だが、なぜこんなことをするのか。貯食に似た行動ではあるが、カラスはシカのふんを食べていない。実は、貯食から派生した行動として、カラスはお気に入り(?)の物を隠すことが知られている。このシカへの迷惑行為もその一つ

遊びと思われる不可解行動

は、石けんやろうそくが油脂

に面白がる。これら遊びと思われるような行動をするよ

うになったのかもしれない。

カラスが幼稚園の石けんや神社のろうそくを持ち去ると

いたい。

(塚原 直樹 株式会社CROWLab代表)